

平成19年度 関東高等学校女子バスケットボール大会

平成19年6月9日(土)

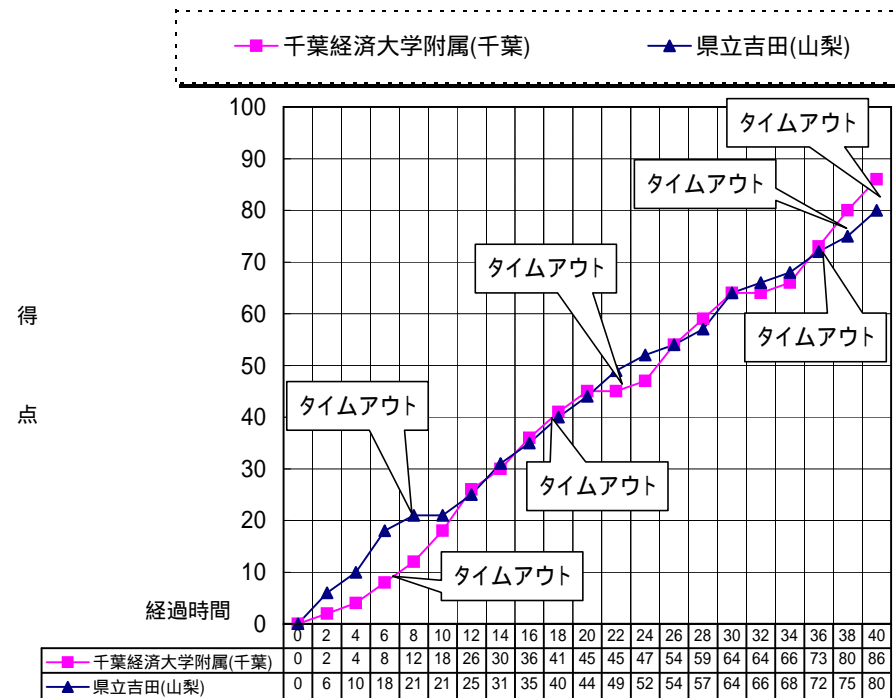
【女子】1回戦 鐘山スポーツセンター総合体育館 Cコート 第4試合

千葉経済大学附属(千葉)	86	$\left. \begin{array}{l} 18 - 21 \\ 27 - 23 \\ 19 - 20 \\ 22 - 16 \\ \dots \end{array} \right\} 80$	県立吉田(山梨)
--------------	----	---	----------

千葉経済大学附属(千葉)		コーチ		池端直樹												
番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターン
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		DF	OF	計				
4*	秋原 遼	11	1	1	2	7	4	4	4	0	1	1	3	4	0	5
5*	古田 有樹子	6	0	0	2	6	2	2	5	4	0	4	0	0	0	0
6	長島 美雪															
7*	中村 五百香	21	0	0	9	14	3	5	3	4	4	8	2	3	0	1
8	瀬戸 静華															
9*	土屋 霞	6	0	0	2	9	2	4	4	4	4	8	1	0	2	3
10	平山 結花															
11	小出 愛弓															
12*	磯谷 未来	32	1	3	13	17	3	5	3	5	1	6	3	0	0	5
13	菊崎 祥子	10	2	5	2	4	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0
14	小島 彩															
15	御藤 伶奈															
16	正井 妙貴子															
17	古村 紗耶															
18	丸 千佳乃															
チーム		0			0	0			0	0	2	2				2
		86	4	9	30	57	14	20	19	19	12	31	9	7	2	16
	*:スターティングメンバー	確率	44.4%	52.6%	70.0%											

県立吉田(山梨)		コーチ		渡辺文章												
番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターン
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		DF	OF	計				
4	小俣 美佳															
5*	鈴木 千尋	8	1	1	2	3	1	2	4	0	1	1	0	0	0	4
6	朝比奈 紗貴	6	0	0	1	1	4	4	0	0	0	0	0	0	0	1
7	羽田 紗久良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
8	渡辺 久実															
9*	渡辺 梨恵	2	0	3	1	3	0	0	4	1	0	1	0	0	0	1
10	羽田 麻衣															
11	勝俣 葵															
12*	向井 早紀	14	3	6	2	3	1	2	3	0	1	1	1	0	0	0
13*	小林 紀代華	12	0	1	6	14	0	0	2	0	0	0	4	2	0	4
14*	池谷 早也香	31	0	0	12	18	7	10	3	12	3	15	2	2	2	2
15	早川 輝伊															
16	長田 実奈美															
17	加々美 今日子	7	2	7	0	0	1	2	3	2	0	2	0	0	0	4
18	小池 美咲															
チーム		0			0	0			0	2	0	2				0
		80	6	18	24	42	14	20	19	17	5	22	7	4	2	18
	*:スターティングメンバー	確率	33.3%	57.1%	70.0%											

2分毎による得点の推移



戦評

両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。吉田は、池谷のランニングプレーやリバウンド、加々美の連続3Pなどで、1Q残り5分には13-4とリードを広げる。残り3分43秒、18-8となったところで千葉経済はたまたまタイムアウトによりリズムを取り戻した。千葉経済は、磯谷が力強いドライブインなどで8連続得点をあげ、21-28と3点差に詰めて、1Q終了。2Qに入るとお互いに持ち味を発揮しはじめ、一進一退の攻防が続く。終了間近、千葉経済 秋原がファーストブレイクからジャンプシュートを沈め、45-44と逆転して2Q終了。

3Qのスタートは吉田ペース。向井の3P、池谷のドライブインなどで一気に逆転するが、千葉経済の粘り強い攻防で点差は離れない。残り5分、体を張ってディフェンスをがんばっていた千葉経済 吉田がファールアウトするが、ディフェンスをオールコートに広げ、64-64の同点で3Qを終了。4Qは両チームともディフェンスが固くなり緊迫した好ゲームが続く。千葉経済の激しいディフェンスに吉田が残り2分1秒の時点でタイムアウトを取る。残り1分を切ったところで、吉田がターンオーバーを連続し、千葉経済はそれを得点につなげる。ファールによるフリースローも確実に決め、86-80で千葉経済が勝利した。

お互いに粘り強いディフェンスを武器に、緊張感のある好ゲームであった。さわやかにひたむきに高校生らしい戦いをした両チームに拍手を送りたい。

主審 向井 和宏 (東京)

副審 菊地 真吾 (群馬)

記入者 吉川 仁 (高体連)